

令和7年6月16日

釧路信用組合

第18回経営審査会議の概要について

当組合では、外部有識者から経営全般にかかる助言・提言を受け、経営の客観性・透明性を確保し、コーポレート・ガバナンスを強化するため、理事会の諮問機関として、外部有識者で構成される「経営審査会議」を設置しております。

今般、第18回経営審査会議を開催致しましたので、その概要につきまして、下記の通り、ご報告させていただきます。

記

1. 日時 令和7年4月21日（月） 15時～16時15分

2. 場所 釧路信用組合 本店4階 役員会議室

3. 出席者 （経営審査委員）

尾崎 泰文	釧路公立大学経済学部 教授
簗島 弘幸	稲澤法律事務所 弁護士
清水 政秀	釧路商工会議所 事務局長

（事務局）

忠村 浩志	理事長
河西 豊彰	常務理事
吉村 知彦	常勤監事
西尾 浩隆	総務部長

4. 事務局からの資料説明要旨

令和6年度（仮）決算状況、第四次経営強化計画の履行状況について説明しました。

経営全般についての意見交換

(1) 出席者から頂いた助言・提言等

- 企業の将来性等を踏まえた融資審査体制や各種教育制度の充実を含め、各職員のモチベーションアップにつながる職場環境の整備を進めて頂きたい。
- 職員毎の考え方を聞取りするなかで、各職員に適合する職位や給与水準等について不断の見直しを行い、人員政策の拡充を図って頂きたい。
- 市場が変動しており有価証券運用においては、経済状況をよく見て取り組んでほしい。
- 地域の人口減少や経済状況が停滞する中ではあるが、地域金融機関として雇用を確保し、地域経済を支え、安定した利益を確保できる体制作りに取り組んで頂きたい。

(2) 忠村理事長からの回答

多くの貴重な意見いただき感謝申し上げます。

ご指摘いただいた意見は、今後の業務運営に反映させていきたいと思えます。

ありがとうございました。

以 上